



『1スクール石切』石切東小学校だより No.7

学校教育目標

『社会に出て 心豊かに たくましく生きる力を』

令和3年6月4日(金)

校長 中村 正良

GIGAスクール、スタート！



「石切東小学校だより No.3」でもお知らせしておりましたが、令和3年度より、1人1台の情報端末(iPad)をはじめとするICT機器を使用した新しい環境での学校教育(GIGAスクール)がスタートしました。

現在、少しずつiPadを使った授業を展開しており、子どもたちはiPadを使った授業を楽しんでいます。

iPad、書画カメラ、電子黒板などのICT機器が、「教師の提示用のツール」から『他者とつながり合うためのツール』『表現の幅を広げるためのツール』『学びを定着させたり深めたりするためのツール』に変わりつつあります。

今後はさらに、iPadを家庭に持ち帰り、家庭学習の推進のためのツールとして活用していきます。その際には、保護者のみなさまには、市教委からの配布の「タブレット端末(iPad)の家庭への持ち帰りについて(お知らせ)」をよくお読みいただき、正しく安全にタブレット端末を使えるよう各家庭でお子様に指導いただきますようご協力のほどお願いいたします。

1年生、東石切公園へ千遠足！

5月28日(金)に1年生が、東石切公園にプチ遠足？に行ってきました。公園につけば、まず、草木や花、昆虫などの生き物を観察し、自然の中から多くの発見をしました。その後は、遊具を使ったり、広場で走り回ったりして、存分に遊びました。短い時間でしたが、子どもたちは満足げに学校に帰ってきました。



パラリンピックキャラバンが石切東小にやってきた

「パラリンピックキャラバン」とは、「障がい者スポーツ」を通じて、子どもたちの気づきや発見を促すプログラムを提供している団体です。6月1日(火)の5・6時間目、「パラリンピックキャラバン」の障がい者アスリート2名を講師としてお招きし、6年生児童を対象に、障がい者理解に関する体験学習・聞き取り学習を行いました。

車いすバスケットボールの体験や聞き取り学習等を通して、障がい者スポーツに対する理解を深めると同時に、困難を乗り越える力や、人間の持つ可能性などを学ぶことができました。そして、キャラバンの講師の先生方から『できないことがあったとき、あきらめずどうすればできるかを考えよう』と熱いメッセージを頂きました。

